

nms ホールディングス株式会社

2020年3月期 第2四半期累計決算概要

● 売上高：全事業セグメントで増収、前年同期比12%増

EMS事業における工作機械関連の需要減少があったものの、全体として堅調に推移
すべての事業セグメントにおいて前年同期対比で増収

● 営業利益：当初業績予想に対し176%増、前年同期比15%増

- ・ HS事業：前年度立ち上げた物流3PL受託・テクニカル流通加工事業や技術者派遣専門会社、
海外事業の収益改善が進み、前年同期比で72.5%増
- ・ EMS事業：工作機械関連需要減やベトナム・メキシコ拠点立ち上げコスト等があり前年同期比
では減益だが、計画に対しては想定どおり
- ・ PS事業：部材価格高騰による売価是正効果や、固定費削減など体質強化も実行し増益

● 四半期純利益：

第2四半期連結累計期間に計上を見込んでいた中国現地子会社清算に伴う特別利益
(約170百万円)は、清算完了時期の関係で第3四半期計上の予定

● トピックス：米国・メキシコ事業スタート

ソニー株式会社から事業譲受した、米国・メキシコ事業が4月1日から新たな体制でスタート

1. 2020年3月期 第2四半期業績ハイライト

(単位：百万円)	2019年3月期 第2四半期 実績	2020年3月期 第2四半期		
		実績	前年同期比	主なポイント
売上高	27,719	31,108	12.2%	【売上高】 全事業セグメントにおいて増収
営業利益	239	276	15.1%	【営業利益】 HS事業、PS事業：増益 EMS事業：工作機械関連需要減やベトナム・メキシコ拠点立ち上げコスト等あり前年同期比では減益だが、想定どおりで推移
経常利益	220	203	△7.7%	【経常利益】 営業外収益 205百万円 (前年同期比 60百万円減) 営業外費用 278百万円 (前年同期比 7百万円減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	34	△45.7%	【特別利益】 3百万円 (前年同期比 35百万円減) 【特別損失】 1百万円 (前年同期比 46百万円減)

2. セグメント別業績ハイライト

(単位：百万円)		2019年3月期 第2四半期 実績	2020年3月期 第2四半期		
			実績	前年同期比	主なポイント
HS事業	売上高	9,155	10,791	17.9%	需要は堅調に推移、前年度立ち上げた物流3PL受託・テクニカル流通加工事業や技術者派遣専門会社、海外事業の収益改善が進み、大幅増益
	セグメント利益	147	254	72.5%	
EMS事業	売上高	12,942	13,780	6.5%	工作機械関連需要減影響や、海外白物家電部品増産対応による生産性悪化、ベトナム・メキシコ拠点の立ち上げコストがあったが計画に対しては想定どおりで推移
	セグメント利益	157	68	△56.2%	
PS事業	売上高	5,621	6,535	16.3%	部材価格高騰による製品売価是正や固定費削減など体質強化も実行、需要堅調による販売増加あり、増収増益
	セグメント利益	182	190	4.1%	
調整額	セグメント利益	△247	△237	—	当社（持株会社）に係る全社費用 * 持株会社化に伴い、当費用は各セグメントに配分せず「調整額」に区分
合計	売上高	27,719	31,108	12.2%	
	セグメント利益	239	276	15.1%	

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

売上高

10,791百万円

前年同期比 17.9%増

セグメント利益

254百万円

前年同期比 72.5%増

【事業母体】

日本マニファクチャリング
サービスグループ



国内

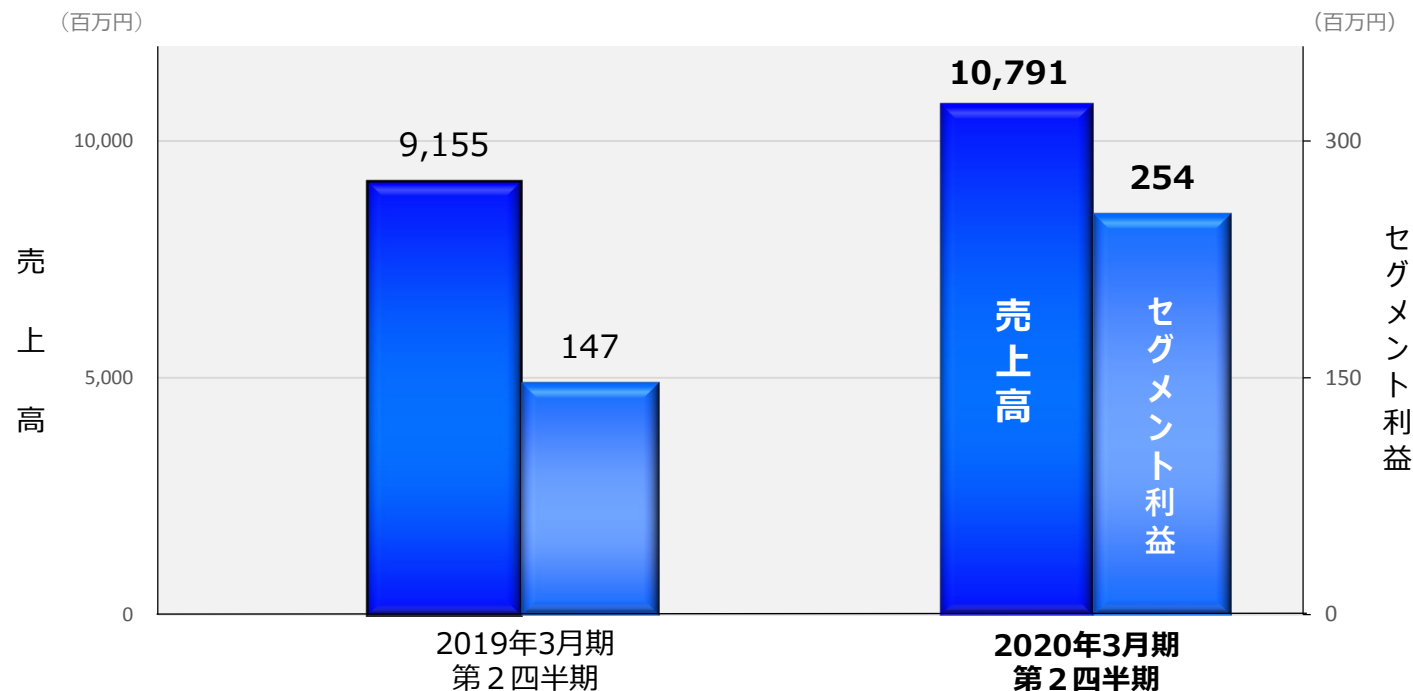
製造派遣・製造請負事業においては、新卒採用や外国人技能実習生の活用などにより、需要は堅調に推移



海外

人材ビジネス+製造受託を行なうベトナム拠点（NMS VIETNAM CO.,LTD）における新規受注の取り込みに伴う一時的なコストや、インドネシア、ラオスなど事業立ち上げに伴うコストの発生があったものの、中国及びASEANともに堅調に推移

国内、海外ともに事業規模拡大につながる戦略を順次実行、早期の成果刈り取りを進め収益性向上を図る



売上高

13,780百万円

前年同期比 6.5%増

セグメント利益

68百万円

前年同期比 56.2%減

【事業母体】

- ・志摩電子工業グループ
- ・TKRグループ



国内

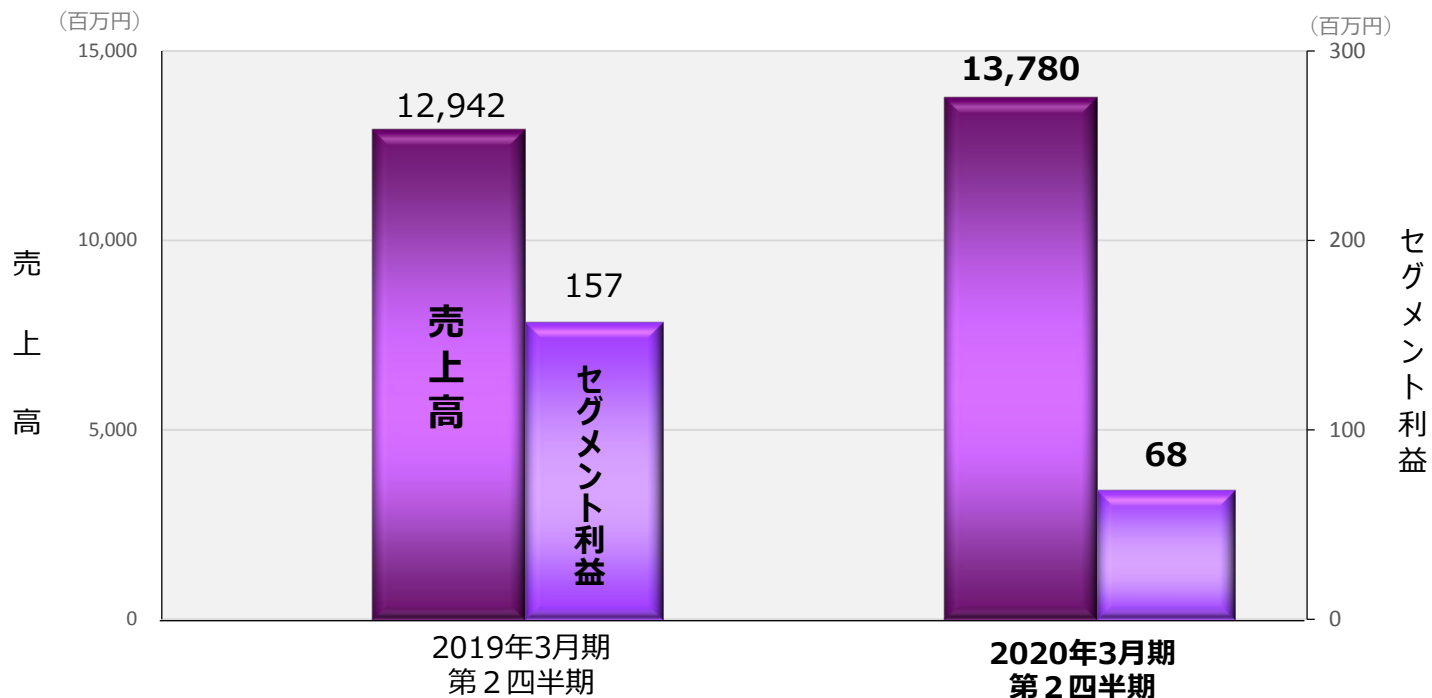
米中貿易摩擦等の影響もあり、工作機械関連の需要が減速したが、既存製品を中心に概ね堅調に推移



海外

工作機械関連需要減影響や、海外白物家電部品増産対応による生産性悪化、ベトナム・メキシコ拠点の立ち上げコストがあったが計画に対しては想定どおりで推移

株式会社テーケアール（TKR）：中国、マレーシアに続き、2019年4月にベトナム新工場が完成、2019年4月1日からはソニー株式会社から譲受した米国及びメキシコ事業がスタート
米中貿易摩擦による影響等、お客様の生産多極化に対応し、グローバル事業体制の拡充を推進



売上高

6,535百万円

前年同期比 16.3%増

セグメント利益

190百万円

前年同期比 4.1%増

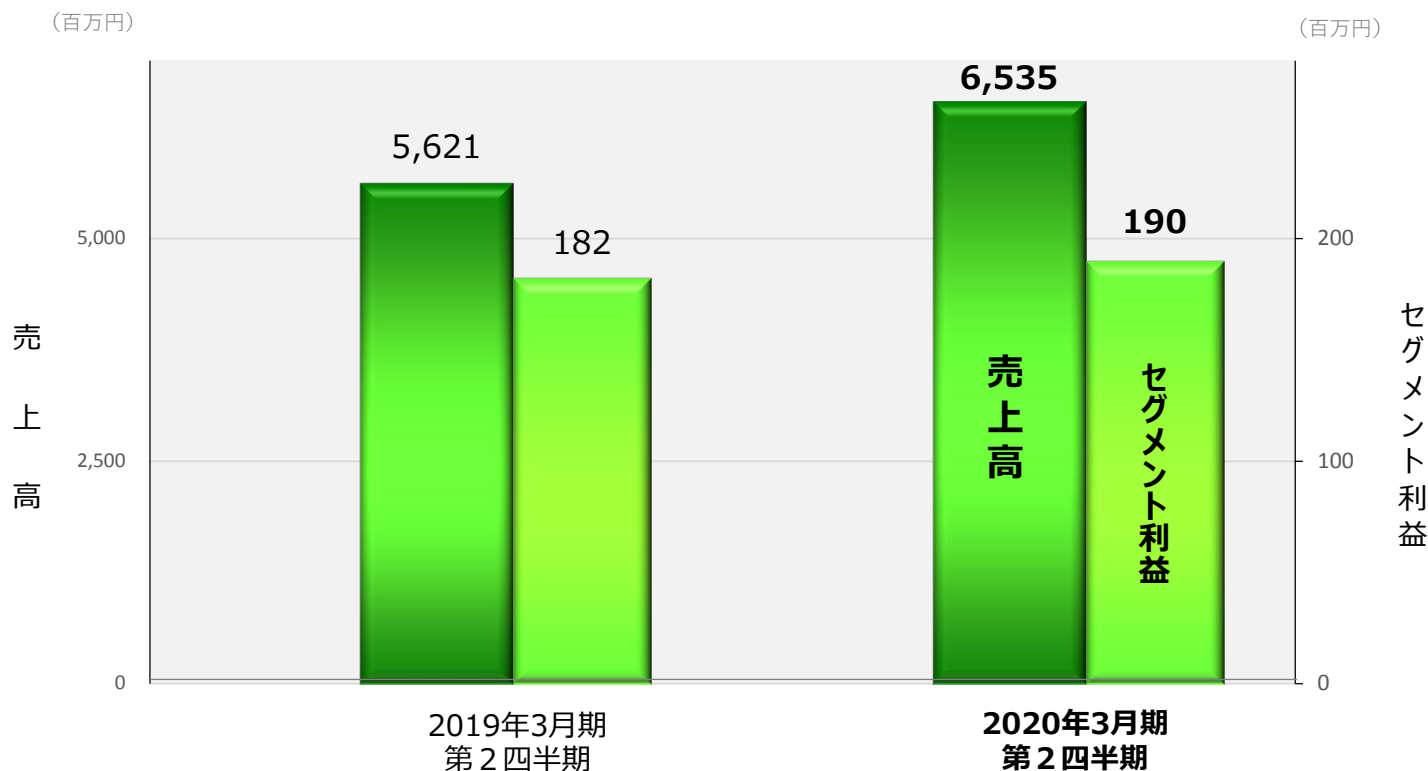
【事業母体】

パワーサプライテクノロジー株式会社

全体

- ・既存製品の需要調整や、新規分野への製品投入までの端境期を脱し、新規受注の量産化が順次スタート、需要は堅調に推移
- ・利益においては、部材価格高騰による製品売価是正や固定費削減など体質強化も実行、需要堅調による販売増加あり、増収増益

これまで培ってきた電源技術を活かし「リチウムイオン二次電池パック」の新たな市場分野開拓も進め、「基盤強化」と「新製品」の両輪で売上・利益の拡大をめざす



3. 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2019年3月期 (2019年3月31日)	2020年3月期 第2四半期 (2019年9月30日)	増減	主なポイント
流動資産	22,082	22,521	439	現預金 △145 売掛 +527 在庫 △21
固定資産	7,380	9,106	1,725	
有形固定資産	5,612	6,879	1,267	EMS事業 ベトナム他 設備投資1,345
無形固定資産	540	936	396	
投資その他の資産	1,227	1,289	61	
資産合計	29,462	31,627	2,165	
負債合計	23,717	26,054	2,336	
流動負債	21,744	21,909	165	【借入金残高】 19/9末 15,560 19/3末 14,286
固定負債	1,973	4,145	2,171	
純資産合計	5,744	5,573	△171	
負債・純資産合計	29,462	31,627	2,165	

4. 業績ハイライト (C/F)

(単位：百万円)	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	主なポイント
税金等調整前当期純利益	211	204	
減価償却費	396	483	
運転資金の増減	△1,266	△1,429	売掛 △630 在庫 141 買掛 △940
その他	△378	1,298	
営業キャッシュ・フロー	△1,037	556	
固定資産の取得・売却	△1,546	△987	売却収入 3 取得支出 △991
その他	△73	△850	事業譲受 △845
投資キャッシュ・フロー	△1,619	△1,838	
フリーキャッシュ・フロー	△2,657	△1,281	
借入金の増減	2,949	1,360	
配当金支払 他	△428	△190	配当金 △85
財務キャッシュ・フロー	2,521	1,169	
現金及び現金同等物期末残高	4,213	4,044	

5. 2020年3月期 業績予想（2019年5月10日公表）

- 不透明な事業環境が続く見込だが、2019年5月10日公表の通期（2019年4月1日～2020年3月31日）業績予想を変更していない
- 第2四半期連結累計期間に計上を見込んでいた中国現地子会社清算に伴う特別利益（約170百万円）は、清算完了時期の関係で第3四半期計上の予定
- 次期につながる施策を実行し、持続的成長をめざす

(単位：百万円)	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想 (2019年5月10日公表)	前期比
売上高	57,759	72,000	24.7%
営業利益	548	1,300	136.9%
経常利益	569	1,000	75.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	415	850	104.5%

nms ホールディングス株式会社

<http://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2019年9月30日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（JASDAQ市場） 証券コード 2162
グループ社員数	13,103名（2019年9月30日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
連結子会社数	海外18社含む26社（海外10カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社志摩電子工業（EMS事業） 株式会社テーケアール（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）

(参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える
アナログ技術に着目

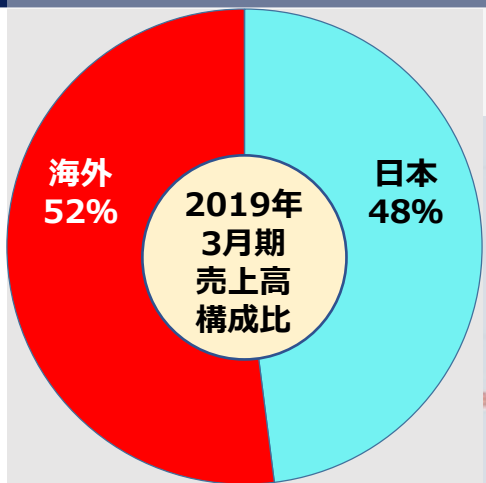
EMS・PS事業を
M&Aで獲得
モノづくり分野へ進出

北中米へ進出

新たなステージへ

9月	製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立	1985	
9月	商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更	1999	10月 テクノプレーン株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
		2000	
		2003	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
7月	北京日華材創国際技術服務有限公司を設立	2004	
		2005	4月 日本人技術者派遣事業を開始
		2007	
10月	JASDAQ証券取引所へ上場 (現東京証券取引所JASDAQ市場)	2008	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
		2010	
7月	EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化	2011	7月 EMS企業の株式会社テーキアールを子会社化
8月	NMS International Vietnam Company Limited 設立(外資初の構内製造請負事業許可を取得)		9月 中基衆合 無錫分公司を設立
12月	北京中基衆合国際技術服務有限公司(中基衆合)を設立 (外資初の中国国内労務派遣営業許可取得)	2012	
1月	中基衆合 深圳分公司を設立	2013	3月 中基衆合が中国政府系人材サービス会社を子会社化
7月	中基衆合が中国河南省政府系機関と業務提携	2014	10月 テーキアールが株式会社日立メディアエレクトロニクスより電源・トランス事業等を譲受
		2015	3月 兼松株式会社と資本業務提携
5月	中国製造請負研究プロジェクトに参画	2016	1月 ベトナムにNMS VIETNAM CO., LTD.設立
8月	日本通運株式会社と業務提携		3月 カンボジア駐在員事務所設立
9月	タイにnms(Thailand) Co.,Ltd.を設立、派遣事業を開始	2017	7月 ベトナム工場、製造受託開始
10月	パワーサプライテクノロジー株式会社発足、パナソニック株式会社から一般電源事業を譲受し新たな体制で事業運営開始		7月 nms(Thailand) Co., Ltd.がカンボジア現地企業と業務提携
12月	カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携	2018	7月 テーキアールがTKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立
	nms ホールディングス発足	2019	1月 パワーサプライテクノロジー社EV分野の製品開発・製造拠点「松阪工場」を開設
7月	ラオスにNMS Lao Sole Co., Ltd設立		5月 テーキアールがTKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD.を設立
8月	株式会社日本技能教育機構(JATEO)設立		6月 nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社設立
			10月 インドネシアにPT. nms Indonesia設立
3月	TKR USAがソニー株式会社の米国法人 Sony Electronics Inc.の事業部門 Sony Service and Operations of Americasの機能及び事業、並びにメキシコ生産拠点を譲受		12月 テーキアールがTKR USA, Inc. を設立
4月	テーキアールがTKR DE MEXICO S.A. de C.V.にて事業展開開始		

各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



中国・香港



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
 中基総合 (上海) 人力资源服务有限公司 (中基総合)
 無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司
 東莞分公司 広州分公司

中宝華南電子 (東莞) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 深圳分公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 蘇州分公司

TKR HONG KONG LIMITED
 Power Supply Technology CO.,LTD. HONG KONG Branch

タイ・カンボジア・ラオス



nms(Thailand) Co.,Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co.,Ltd.



NMS Lao Sole Co., LTD.



フィリピン



TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.

アメリカ・メキシコ



TKR USA, Inc.



TKR DE MEXICO S.A. de C.V.

ベトナム



NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.
 NMS VIETNAM CO., LTD.
 TKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD

マレーシア



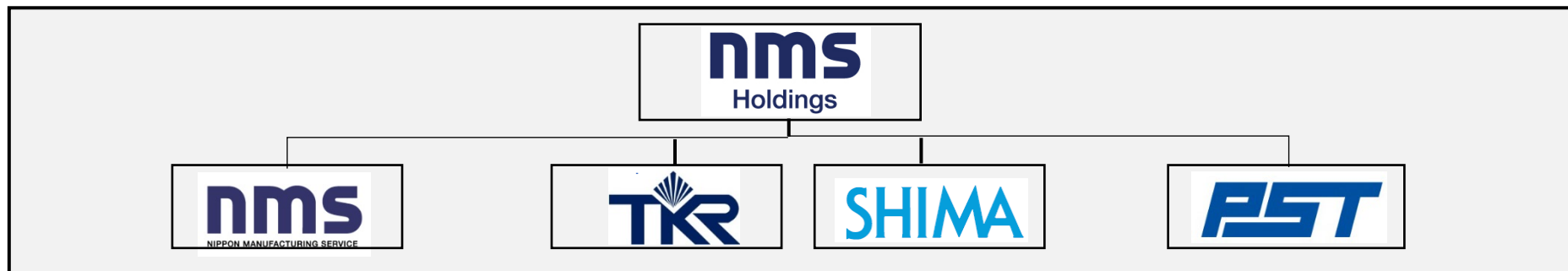
SHIMA ELECTRONIC INDUSTRY(MALAYSIA)SDN.BHD.
 TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.
 TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.

インドネシア



PT. NMS CONSULTING INDONESIA

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。



HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を
知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

EMS

エレクトロニクス マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

テークイアール
志摩電子工業

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

主なグループ会社	進出国・地域	主な事業内容
ヒューマンソリューション事業（H S 事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・日本マニファクチャリングサービス株式会社 ・株式会社日本技能教育機構 ・nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社 ・中基縦合（上海）人力資源服務有限公司 ・NMS VIETNAM CO., LTD. ・nms (Thailand) Co., Ltd. ・PT. NMS CONSULTING INDONESIA 他 	日本 中国 ベトナム タイ、ラオス インドネシア カンボジア	<ul style="list-style-type: none"> ・製造派遣／製造請負 ・エンジニア派遣・エンジニアリング受託 ・外国人技能実習制度に関わる業務支援及び入国後研修の受託 ・テクニカルサービス受託（各種リペア・リワーク・解析等） ・物流 3 PL 受託、テクニカル流通加工受託 ・省力化関連装置・機器の販売・フィールドサービス
エレクトロニクス・マニファクチャリング・サービス（E M S 事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社志摩電子工業 ・株式会社テーケアール ・株式会社テーケアールマニファクチャリングジャパン ・中宝華南電子（東莞）有限公司 ・TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN.BHD. ・TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD. ・TKR MANUFACTURING VIETNAM CO.,LTD. ・TKR USA, Inc. ・TKR DE MEXICO S.A. de C.V. 他 	日本 中国 マレーシア ベトナム 米国 メキシコ	<ul style="list-style-type: none"> ・電子機器製造受託サービス （基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立 等） ・電子機器修理サービス ・車載関連機器・部品の設計・開発・製造 ・省力化関連装置・機器の設計・開発・製造
パワーサプライ事業（P S 事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・パワーサプライテクノロジー株式会社 ・中宝華南電子（佛山）有限公司 ・株式会社テーケアール ・TKR HONG KONG LIMITED 	日本 中国 香港（中国）	<ul style="list-style-type: none"> ・カスタム電源（低圧電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売 ・マグネットロールの開発・設計・製造・販売 ・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）開発・設計・製造・販売 ・電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR部 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

